

第 17 回

通 常 総 会 資 料

平成 19 年 5 月 21 日(月)

メルパルク 東京

(社)日本花き生産協会 洋らん部会

目 次

(総会資料)

第 17 回通常総会次第	・ ・ ・ ・ 1
第 1 号議案：平成 18 年度事業実績報告並びに収支決算・監査報告について	・ ・ 2
第 2 号議案：平成 19 年度事業計画(案)及び収支予算書(案)について	・ ・ ・ 1 5
第 3 号議案：平成 19 年度会費賦課徴収について	・ ・ ・ 1 8
第 4 号議案：役員の改選について	・ ・ ・ 1 9
 (講演)	
『あなたもトントン 必ず！！幸運な経営者になる秘訣』	・ ・ ・ 2 0
 (資料別途配布)	
 (参考)	
(社)平成 1 9 年度日本花き生産協会の行事予定	・ ・ ・ 2 2

(社) 日本花き生産協会洋らん部会第17回通常総会次第

日時：平成19年5月21日(月) 13:30～

場所：メルパルク東京

I 総会(13:30～14:30)

1. 開会のことば

2. 部会長あいさつ

3. 来賓あいさつ

4. 議長選出

5. 議事録署名人選出

6. 議事

- ・第1号議案 平成18年度事業報告並びに収支決算・監査報告について
- ・第2号議案 平成19年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
- ・第3号議案 平成19年度会員賦課徴収について
- ・第4号議案 役員の改選について
- ・その他

【報告事項】

- (1) 第15回全国洋らん生産者大会計画について
- (2) 平成19年度洋らん部門品評会の開催について
- (3) その他

7. 閉会の言葉

8. その他

II 『講演』(15:00～16:30)

テーマ：「あなたもトントン 必ず!! 幸運な経営者になる秘訣」

大 平 吉 朗 氏

大平経営会計事務所 所長

平成18年度洋らん部会事業報告

区 分	実施期日	場 所	摘 要
生産協会第1回理事会・連絡調整会議	〔平成18年〕 4月14日(金)	メルパルク東京	内田理事出席
会計監査	4月18日(水)	生産協会	会計：公文 監事：早川、大田、山本 同席：内田部会長、飯田事務局長
第1回役員会	4月18日(水)	生産協会	▽協議事項 (1)第16回通常総会提出案件について (2)平成17年度事業結果について (3)平成18年度事業計画について (4)その他
洋らん部会第16回総会	5月18日(金)	自動車健保会館	▽協議事項 I 総会(13:30から15:00) ・第1号議案 平成17年度事業報告及び収支決算・監査報告について ・第2号議案 平成18年度事業計画(案)及び収支予算について ・第3号議案 平成18年度会員賦課徴収について ・その他(報告事項、品評会結果等) II 講演・ミニディスカッション (15:00から16:30) ・講演：「心に花を咲かせて～NHKラジオ深夜便～」 須磨 佳津江氏 キャスター NHK「趣味の園芸」
協会第2回理事会	5月26日(木)	メルパルク東京	内田部会長出席
協会第47回総会	5月27日(金)	メルパルク東京	内田部会長出席
第18回全国花き振興協議会総会	7月4日(火)	メルパルク東京	内田部会長出席(自民党フラワー産業議員連盟会長賞受賞)

区 分	実施期日	場 所	摘 要
洋らん全国花き品 評会打ち合わせ	7月14日(金)	大田市場 (F A J)	東日本支部役員等
生産協会第3回理 事会・第2回連絡 調整会議	7月27日(木)	メルパルク東京	内田部会長出席
第2回役員会	8月8日(火)	生産協会	▽協議事項 (1)第14回洋らん生産者大会神奈川県大会に ついて (2)平成18年度事業の推進について (3)部門活動に対する支援について (4)第14回全国洋らん大会進捗状況について (5)その他
生産・市場関係者 意見交換会(市場 取引への要望等)	9月4日(月)	メルパルク東京	市場協会・生産協会代表者出席、洋らん部会 内田部会長、樺山胡蝶蘭部門長出席 (結果等別紙参照)
第14回全国洋ら ん生産者大会	9月6日(水)～ 7日(木)	横浜市(パンパ シフィックホテ ル横浜)	参加者約400人 <大会日程> 大会テーマ:「未来へ向かってトライ&らん」 [1日目] 13:00～13:45 大会式典 挨拶(内田部会長、野島実行委員長、神奈川県 小野環境農政部長、田島生産協会会長) 部会功労者感謝状贈呈 斉藤英夫氏(元部会長) 森田康雄氏(元事務局長) 国本厚氏(前部会長) 小島卓巳氏(前事務局長) 13:50～15:00 基調講演 テーマ:外国ってどんな国? 中島 源吾氏 ((社)日本新聞協会国際部研修担当) 15:30～17:00 部門別検討会(カトレア、胡蝶 蘭、シンビジウム、デンドロビウム、あすな ろ) 18:30～ 交流会 [2日目] 8:00～14:00 5コースに分かれ現地視察(カ トレア、胡蝶蘭・・3コース、 シンビジウム、種苗・流通)

区 分	実施期日	場 所	摘 要
洋らん部門全国花き品評会打ち合わせ	9月22日(金)	東京 (F A J)	東日本支部役員等
協会第3回理事会・第2回連絡調整会議	11月21日(火)	メルパルク東京	内田部会長欠席
第3回役員会	11月22日(水) (9:00 ～10:30)	東京 (F A J)	▽協議事項 (1)平成18年度全国花き品評会洋らん部門の審査について (2)会報作成の進捗状況について (3)部門別活動報告について (4)役員の改選について (5)その他
第1回幹事会	11月22日(水) (10:30 ～11:30)	東京 (F A J)	▽協議事項 同上
平成18年度全国花き品評会洋らん部門	11月22日(水)	東京 (F A J)	出品点数:402点 (鉢物344点、切花58点) 農林水産大臣賞 シンビジューム (ファイヤービレッジ ワイン シャワー) 栃木県 松島 清文氏
洋らん部会東日本支部打ち合わせ	[平成19年] 1月19日(金)	東京 (F A J)	
世界らん展日本大賞2007	2月24(土)～ 3月4日(日)	東京ドーム	内田部会長審査員、東日本支部出展
平成18年度全国花き品評会(切花・一般鉢物)	2月28日(水)	香川県(高松市)	内田部会長、審査顧問として出席
生産協会第4回理事会・第3回連絡調整会議	3月8日(木)	メルパルク東京	内田部会長欠席

区 分	実施期日	場 所	摘 要
第4回役員会	3月23日(金)	生産協会	▽協議事項 (1)平成18年度会報発行について (2)第17回通常総会(19年度)について (3)その他
(部門別活動) 【シンビジュウム部門】			
シンビジュウム部門役員会	9月6日(水)	パンパシフィックホテル横浜	
	19年2月27日(火)	生産協会 同	
シンビジュウム部門研修会	9月6日(水)		テーマ:洋らん病害虫の診断と防除対策のコツ
【デンドロビウム部門】			
第12回デンドロビウム研修会	9月6日(水)	パンパシフィックホテル横浜	テーマ:デンドロビウムの現状と今後
【カトレア部門】			
カトレア部門打合せ	4月28日(金) 19年2月26日(月)	生産協会 生産協会	役員会 役員会
カトレア部門研修会	9月6日(水)	パンパシフィックホテル横浜	テーマ:神奈川のカトレアの歴史と視察園の紹介
【胡蝶蘭部門】			
胡蝶蘭部門研修会	9月6日(水)	パンパシフィックホテル横浜	テーマ:合理的なファレノプシス栽培を求めて
第1回日本、台湾意見交換会	6月14日(水)	福岡	役員で対応
第2回胡蝶蘭苗に関する日本、台湾の意見交換	19年3月12日(月)	台湾	部門役員5名、次期役員予定7名で訪問に意見交換
【あすなろ部門】 あすなろ部門研修会	9月6日(水)	パンパシフィックホテル横浜	テーマ:洋らん新品種開発で経営と業界の活性化
《支部活動》 【東日本支部】			平成18年度全国花き品評会洋らん部門実施 (平成18年11月22日(水)402点出品)

区分	実施期日	場所	摘要
【中日本支部】 中日本支部研修会 【西日本支部】 洋らん会報 2007 発行担当 《委員会活動》 【ホームページ委員会】 【消費対策委員会】	3月23日（金）	生産協会	▽協議事項 （１）平成18年度会報について （２）第17回通常総会（19年度）について （３）その他 19年4月末発行 大澤委員長 ①洋らんホームページの運営（支部別、部門別） ②全体メーリングリストの運営 登録人員：約200名（平成18年4月現在） 早川委員長 ①〔NHK〕趣味の園芸テキスト編集部と協議し、同誌テキストのプレゼントコーナーへの協力、広告掲載を実施。 ②平成18年度実績：掲載者8名、広告協力者8名（プレゼント応募は100～400件数あり。）

平成18年度洋らん部会収支決算書

(自:平成18年4月1日～至:平成19年3月31日)

収入額 8,626,221円

支出額 7,839,902円

差引残高 786,319円(次年度繰越額)

収入の部

(単位:円)

科目	区分	予算額	決算額	比較増減	摘 要
会費		1,804,000	1,680,000	△ 124,000	840名
過年度会費		86,000	86,000	0	
入会金		20,000	26,000	6,000	13名
品評会収入		1,200,000	1,984,468	784,468	
賛助会費		4,300,000	3,260,000	△ 1,040,000	108社
協賛金		0	0	0	
寄付金		0	0	0	
雑収入		500,000	481,532	△ 18,468	新品種紹介、預金利息等
繰越金		1,108,221	1,108,221	0	
合 計		9,018,221	8,626,221	△ 392,000	

支出の部

(単位:円)

科目	区分	予算額	決算額	比較増減	摘 要
会 議 費		1,500,000	870,970	△ 629,030	
〔 総会費	〔	300,000	249,270	△ 50,730	
〔 役員会	〔	1,200,000	519,640	△ 680,360	
事業費		4,900,000	4,990,293	90,293	
〔 品評会費	〔	1,300,000	1,590,293	290,293	
〔 消費宣伝費	〔	600,000	400,000	△ 200,000	
〔 会報発行費	〔	2,000,000	2,000,000	0	
〔 大会助成金	〔	700,000	700,000	0	
〔 部門別大会助成金	〔	0	0	0	
〔 部門別事業助成金	〔	300,000	300,000	0	
支部活動費		750,000	750,000	0	
部門別活動費		500,000	500,000	0	
ホームページ活動費		150,000	150,000	0	
事務局費		1,000,000	506,600	△ 493,400	
〔 負担金	〔	900,000	498,600	△ 401,400	
〔 事務費	〔	100,000	8,000	△ 92,000	
雑 費		50,000	13,429	△ 36,571	
慶弔費		50,000	35,000	△ 15,000	
表彰費		0	111,670	111,670	
特別会計		14,000	14,000	0	
予備費		104,221	0	△ 104,221	
合 計		9,018,221	7,839,902	△ 1,178,319	

平成18年度洋らん部会特別会計決算書

(平成19年3月31日現在)

(単位: 円)

収 入		
項 目	金 額	摘 要
新規積立	14,000	17年度入会金 郵政公社
利息	20	
前年度繰越金	2,838,992	
合 計	2,853,012	

(単位: 円)

支 出		
項 目	金 額	摘 要
	0	
合 計	0	

2,853,012円 - 0円=2,853,012円
 (収入) (支出) (平成19年度に繰越)

貸付金明細書

(単位: 円)

貸付金	18年度収入	残 高	摘 要
160,000	0	160,000	花き流通容器システム設立時貸付金

平成19年度事業計画(案)

1. 基本方針

洋らん業界を取り巻く諸条件は厳しいままであるものの、各地の生産者は新たな方向へ向けて努力を続けており、引き続き、これらへの支援活動を展開する。

昨年は、第14回全国洋らん大会を神奈川県下で開催したが、今年度は部門別活動を重点的に実施する。

また、全国花き品評会については、昨年は東日本を開催地として、東京都中央卸売市場大田市場花き部で開催したが、今年は、中日本を開催地として、愛知豊明地方卸売市場において開催する。

以上、「行動する洋らん部会」の流れをさらに進めるとともに、各部門の活動をさらに活発化し、また、活動の記録と情報の伝達のための会報についても更に充実を図る。

もとより、これは役員のための活動で成しうるものではなく、構成員である生産者と賛助会員をはじめとする関係業界の理解が必要である。これら業界と生産者が一体となった活動を積極的に展開し、洋らん部会員の経営発展と技術向上努力を引き続き支援していくこととする。

2. 事業

(1)部門別活動の積極的な展開

(各部門で企画、運営)

(2)平成19年度全国花き品評会洋らん部門の開催(中日本支部担当)

- ・場所：愛知豊明地方卸売市場
(株)豊明花きの協力を得て開催する。
- ・期日：平成19年11月28日(水)

(3)会報№17の発行(東日本支部担当)

- ・発行時期 平成20年3月

(4)支部研究会の開催

- ・東日本支部：会報発行を担当、世界らん展日本大賞2007への参画等
- ・中日本支部：全国花き品評会洋らん部門の開催
- ・西日本支部：

(5)生産対策事業

- ・国際競争力強化に向けた取り組みについて
 - ・輸出の方向性の模索及び地球にも人にも優しい洋らん生産の意識の醸成

(6)流通対策

- ・市場取引の透明化について・卸売市場協会への要望についてのフォローアップを行う。

(7)消費拡大対策事業

- ・NHK趣味の園芸テキストへの協力し、洋らんの消費を喚起していく。
- ・洋らん品評会
- ・生産協会主催のイベントに参加
- ・各種らん展への出展又は共催、後援

(8)部門別研究会の開催

- ・シンビジュウム部門

第3回シンビジュウム部門全国大会：

平成19年5月29日～30日（西日本支部の企画）

- ・胡蝶蘭部門

第4回胡蝶蘭部門研修会：

平成19年11月7日～8日 福岡県、佐賀県実行委員会が企画

- ・カトレア部門

全国研修会： 平成19年8月から9月 群馬県下

- ・デンドロビウム部門：

第13回デンドロビウム研修会：

平成19年7月10日（火）～11日（水）大阪府泉佐野市他（関西エアポートワシントンホテル）

講演（メリクローンアーツ代表富山昌克氏、日本園芸商協会 神代繁近氏、2

日目ミナミ園芸等視察

- ・あすなろ部門：

研修会・・・山梨県下で開催予定（日時・場所等未定）

(9)組織の拡大、強化対策

- ・生産協会への加入促進(未加入組織の解消)
- ・未加入県の加入促進
- ・部会員の加入促進

(10)財政力強化対策

- ・賛助会員の募集(広告収入の拡大を含む)

(11)部会員の情報ネットワーク化の推進と情報発信

- ・洋らん部会ホームページの運営

(12)その他

- ・花き流通容器システムの推進

平成19年度洋らん部会収支予算書(案)

(自:平成19年4月1日～至:平成20年3月31日)

収入額	8,542,319円
支出額	8,542,319円
差引残高	0円

収入の部

(単位:円)

科目	区分	予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
会費		1,680,000	1,804,000	△ 124,000	840名
過年度会費		56,000	86,000	△ 30,000	2会員
入会金		20,000	20,000	0	
品評会収入		1,200,000	1,200,000	0	
賛助会費		4,300,000	4,300,000	0	会報広告費を含む
協賛金		0	0	0	
寄付金		0	0	0	
雑収入		500,000	500,000	0	
繰越金		786,319	1,108,221	△ 321,902	
合 計		8,542,319	9,018,221	△ 475,902	

支出の部

(単位:円)

科目	区分	予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
会議費		1,380,000	1,500,000	△ 120,000	
〔 総会費	〔	300,000	300,000	0	
〔 役員会	〔	1,080,000	1,200,000	△ 120,000	
事業費		4,800,000	4,900,000	△ 100,000	
〔 品評会費	〔	1,300,000	1,300,000	0	
〔 消費宣伝費	〔	600,000	600,000	0	
〔 会報発行費	〔	2,000,000	2,000,000	0	
〔 大会助成金	〔	0	700,000	△ 700,000	
〔 部門別大会助成金	〔	700,000	0	700,000	
〔 部門別事業助成金	〔	200,000	300,000	△ 100,000	
支部活動費		750,000	750,000	0	
部門別活動費		500,000	500,000	0	
ホームページ活動費		50,000	150,000	△ 100,000	
事務局費		800,000	1,000,000	△ 200,000	
〔 負担金	〔	700,000	900,000	△ 200,000	
〔 事務費	〔	100,000	100,000	0	
雑 費		50,000	50,000	0	
慶弔費		50,000	50,000	0	
特別会計		26,000	14,000	12,000	
予備費		136,319	104,221	32,098	
合 計		8,542,319	9,018,221	△ 475,902	

第3号議案

平成19年度会費賦課金徴収について

1. 平成19年度会費賦課額

1部会員あたり 2,000円とする

新入会員については、別途入会金2,000円

2. 会費納入期限

原則として6月末日

3. 納入先

三菱東京UFJ銀行浜松町支店

(普)3775091

(社)日本花き生産協会洋らん部会

TEL 03-3434-9554・9577

平成19年度役員を選任について(案)

○改選理由(任期満了に伴う改選)

役 職		新役員(案)	旧 役 員
顧 問 注※			斉 藤 英 夫(栃木)
〃 注※			角 谷 茂(徳島)
部会長		磯 部 徳 松(愛知)	内 田 傳(山梨)
副部会長(東)		早 川 光 樹(千葉)	永 田 治 彦(長野)
副部会長(中)		白 石 雅 行(静岡)	中 島 善 弘(愛知)
副部会長(西)		山 本 眞 人(岡山)	波左間 廣 美(福岡)
事務局長		早 川 林(愛知)	飯 田 裕 彦(山梨)
会 計		近 藤 邦 浩(宮崎)	公 文 拓 也(高知)
東日本支部長		布 施 源一郎(千葉)	日向野 薫(栃木)
中日本支部長		今 頭 正 継(愛知)	白 石 雅 行(静岡)
西日本支部長		騎 馬 均(徳島)	宮 内 秀一良(近畿)
部 門 長	シビジウム	吉 原 均(千葉)	橘 田 良 仁(山梨)
	デントビウム	矢 藤 正 志(愛知)	矢 藤 正 志(愛知)
	カトレア	清 水 正 存(神奈川)	岡 本 弘 行(群馬)
	胡蝶蘭	椎 名 正 剛(千葉)	榎 山 彬 彦(愛知)
	あすなろ	佐 野 豪 一(三重)	徳 平 秀 亀(高知)
ホームページ委員長		坂 野 啓 三(愛知)	大 沢 克 美(埼玉)
消費担当委員長		早 川 林(愛知)	早 川 林(愛知)
監 事(東)		日向野 薫(栃木)	早 川 光 樹(千葉)
監 事(中)		山 中 重 則(三重)	太 田 信 彦(愛知)
監 事(西)		柴 尾 誠 一(熊本)	山 本 眞 人(岡山)

〔参考〕

・洋らん部会細則2

代表者(監事)の(5)の新役員の改選に当たっては、概ね半数を旧役員及び旧監事の中より選任するものとする。

注※：規約第7条により、顧問を置くことが出来る。